

1. 会長挨拶（高山会長）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の為、本日より6都府県に対して「緊急事態宣言」が5月31日まで延長され、8道県には「まん延防止等重点措置」が5月31日まで延長されました。栃木県は、今のところ感染者は落ち着いているようですが、皆様には十分注意をして頂きたいと思っております。壬生クラブとしては、暫くはオンライン例会を中心に活動していきたいと思っております。
- ・コロナ禍の中ですが「第6グループ ローターアクトクラブ設立提唱クラブ」の件につきましては、設立に向けた準備会議が5月13日川嶋ガバナー補佐の会社で開催されます。

2. 幹事報告（刀川幹事）

- ・日本事務局より「青少年奉仕月間リソースのご案内」が届いております。
- ・第6G川嶋ガバナー補佐より「タイ国グローバル補助金事業」の申請の件で、地区DDFの使用OKとの連絡を頂きました。
- ・ソーシャルメディア活用オンライン勉強会開催についてご報告致します。
日時：2021年5月21日(金) 16:45 登録開始 17:00 開会 研修形態：Zoom 開催
(当クラブからの参加者4名：高山会長、中山健幹事エレクト、中山博文R情報・IT準備委員長、川嶋健市会報・広報委員長)
- ・本日の下野新聞に「茶摘みに汗 藩主しのぶ（壬生・鳥居家ゆかりの畑）藩校サミットで提供へ」の記事が掲載されておりました。鳥居家ゆかりの赤御堂茶を摘んで、町内の製茶店が加工し、11月に開催される「藩校サミット壬生大会」で出席者に振る舞われるとのことでした。
- ・本日のオンライン例会参加者は9名（高山会長、刀川幹事、川嶋ガバナー補佐、栗原会員、渡邊会員、奈良部会員、田中会員、中山博文会員、事務局）です。

3. 委員会報告（高山会長）

- ・グローバル補助金事業『タイ国最南部にあるヤラ県の病院に手術台を寄贈し、外科医を増やすためのトレーニングプログラムを実行して地域の医療専門家の能力を向上させ医療システムを強化することを目的としたグローバル補助金の支援』に関して承認されましたので、ご報告致します。クラブ拠出金が15ドル追加となり、315ドルとなります。DDF資金が11,748ドルの大規模な事業であり、有意義な活動となります。
- ・次年度の「役員・理事名簿及び委員会編成（案）」については、今年度の横滑りになるのですが、多少の変更があります。また、IT準備委員会→R情報・IT並びにソーシャルメディア委員会に名称変更したい（地区委員会に準じて）。

4. その他の報告（川嶋ガバナー補佐）

- ・ローターアクトに関しては、今のところコロナ禍のため、集まりが出来ていない状態ですが、何とか設立して、組織作りをしていきたい。資金の面では地区から20万円出資して頂けるので、クラブの負担は少ないと思っております。6月末までに申請したいと思っております。

5. その他の報告（奈良部会員）

- ・オンライン例会に参加出来ない会員のことを考えて、対面例会をしてほしい。現状では、参加出来ない会員の方が多いので、できれば広い場所（例：城址公園ホール等）で開催し、感染防止対策を徹底して、弁当持ち帰りをお願いしたい（駐車場等を考慮）。



6. 例会内容（高山会長）

- ・コロナ禍で思うようにいかない日々を過ごしているかと思いますが、本日は先輩に教えて頂いた言葉（文章）を卓話として披露したいと思います。

【雨の日を何日経験しているか？】

人間生きてると、色々なことが起こります。予想もしていなかったトラブルが起きたり、信じていた人に裏切られたり、小馬鹿にされたり、無視されたり、侮辱されたり、全人格を否定されたり。なんともやりきれない感情の置き場がなくなり、やる気がなくなり、投げ出したくなったり、逃げたくなったりします。問題もなく何事も順調に進み、清々しい気分の時が晴れの日であるとしたら、嫌なことばかり起こる日は雨の日かもしれません。

人は雨の日をどれだけ経験しているか？がとても大切です。雨の日を経験している人間は経験的に対処法を身につけていますし、誰に何を相談すべきか、その内容とタイミングも無意識にわかるものです。雨の日を経験していればいるほど、人としての厚みが出ることは間違いありません。その厚みが人心を引きつける魅力にもなっていきます。

恵みの雨という言葉があるように、雨は鬱陶しいだけではなく、私たちに潤いを与えてくれ、水という生きるための根源をもたらしてくれます。雨の日を経験しているから、晴れのありがたみもわかりますし、雨のありがたみもわかるものです。

雨はいつかやみ、雨の日の経験が晴れの日に活きる。あなたは雨の日を何日経験していますか？雨の日は、あなたの立派な財産なのです。

【それはあなたへのギフト】

何か良いことがあったとき。それは、あなたへのギフトです。神様か仏様かはわかりませんが、頑張っているあなたへのギフトです。または、辛いこと、嫌なこと、大変なこと、問題あること。それらもすべて「あなたへのギフト」です。神様か仏様かはわかりませんが、伸びしろあるあなたへのギフトなのです。そんな辛いこと、嫌なこと、大変なこと、問題あることを乗り越えて生きていくと、ある日ある時、ふっと思うことがあります。

「あんな辛いことがあったから、いまの自分がいるんだ」

辛いこと、嫌なこと、大変なこと、問題あることがなければ、穏やかに日々を過ごすことができるでしょう。しかし、それでは人としての厚みが持てるのでしょうか？

弱い人やくじけそうな人の気持ちや痛みをわかり、慈愛の心を持って接することができるのでしょうか？辛いこと、嫌なこと、大変なこと、問題あることは、あなたがもっと深みのある人間になるためのギフトなのです。

まっただ中にいるときは、なかなかそう思えることはできないかもしれませんが、しかし、一つの考え方だと知っておいてもらえればと思います。「それはあなたへのギフト」なのです。ご清聴ありがとうございました。

5月 青少年奉仕月間

5月19日（水）	クラブ協議会（次年度各委員長）	オンライン例会
26日（水）	クラブ協議会（次年度各委員長）	オンライン例会